

「西高瀬川はサイフォン式水路」

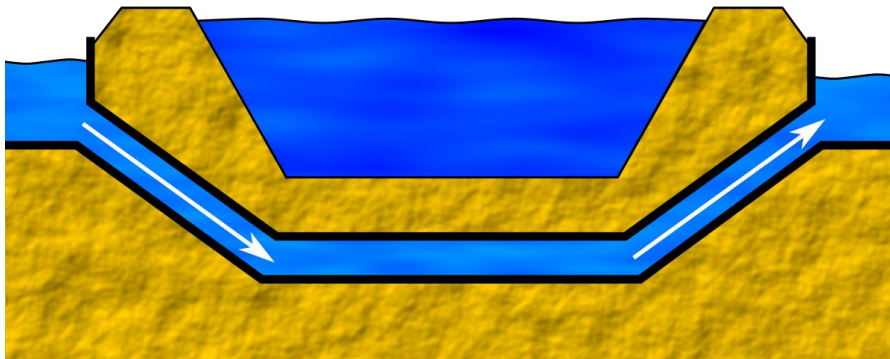
サイフォン方式ってご存知ですか。コーヒーのサイフォンとは違います。サイフォン方式水路は高低差を利用した水路です。図面参照してください。

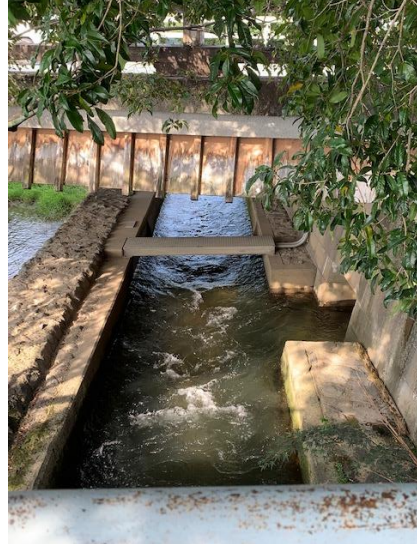
太秦にもこの方式の水路があります。西高瀬川です。嵐山の桂川の堰から引いた水を伏見下鳥羽の鴨川まで引いた水路です。最初は秦氏が運河として開発しました。江戸時代に角倉了以が現在の水路に開削しました。

嵐山から帷子ノ辻界限まで調べてみると

- ① 下嵯峨野二股交差点の芹川橋
- ② 三条通り有栖川、下流、京都バス車庫南の2カ所にあります。

散歩に出かける機会がありましたら、桂川の堰から水路沿いに歩いてみるのはいかがでしょうか。



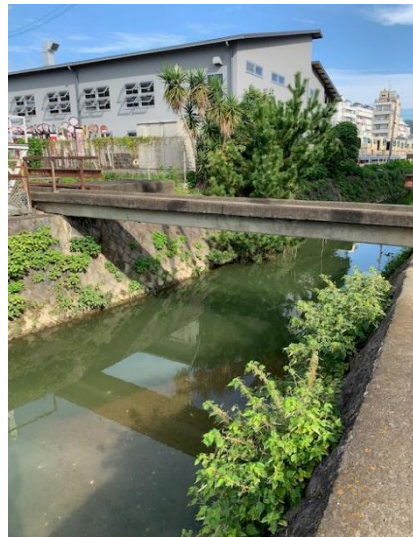




③ 下嵯峨野二股交差点の芹川橋







三条通り有栖川、下流、京都バス車庫南

